

精励賞

横森五丁目町内会（桜小地区）

応募回数 24回



1 第一公園、第二公園では、2つのグループによって花だんづくりが行われ、長年にわたり親しまれています。しかし、メンバーの高齢化が進んでおり、新規加入者の確保が課題となっています。

2 第一公園は生き活き交流促進部、第二公園は環境衛生部が管理しています。両グループが交代で水やりや草取り等の手入れを行っています。春はパンジー、デージー、ノースポール、夏はニチニチソウ、ペゴニア、インパチェンス、マリーゴールド等

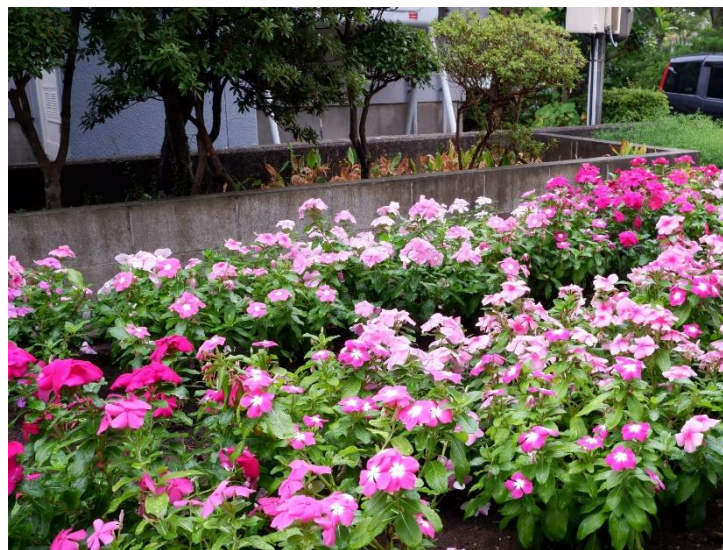
3 二つの公園は町内の憩いの場であるとともに、各種イベントの会場にもなっています。そのため、地域の皆さんに親しまれる花だんづくりを今後も継続していきたいと考えています。

精励賞

御野場楽生会

（御野場地区）

応募回数 22回



1 昨年度と同じ花だんですが何を植えるか迷っています。

2 今年も水やりなどの管理が大変だと思われるため、花の種類の選定に苦労しています。また、花苗の単価が上がっていることも課題です。

3 高齢者になり大変なので引受けてくれる人を探しています。

精励賞

桜西町内子ども会（桜小地区）

応募回数 17回



1 学校で行われた町内子ども会にて、花だん活動の周知を行いました。6/28には、子ども会と町内会会長による土おこしを実施しました。7/4には、子ども会と町内会役員の方々による草花の植え付けおよび肥料散布を実施しました。

2 一人一人が自分たちで植えた草花を大切に育てようという気持ちを持ってもらえるように、朝と夕方の2回に当番制で水やりを行っています。肥料の追加、草取りなどを行っています。コキア、コリウス、ひまわり、ジニア、ケイトウ、ニチニチソウ、サルビア、マリーゴールド、スーパーベル、サンパチェンス

3 子ども会だけでなく地域の皆さんにも花だんを楽しんでいただけるよう、様々な草花やデザインを取り入れていきたいと思っています。花だんが華やかになることで、公園が地域の憩いの場、子どもたちの身近な遊び場となることを願っています。また、回覧板などを通じて写真とともに花だんの様子をお知らせしていきます。

精励賞

御野場南町内会 (御野場地区)

応募回数 14回



1 コンクールに合わせた花苗を選定して定植し、花が咲き、きれいだと思っていました。最初のうちはよく育ちましたが、連作障害であまり育たなくなったことや、夏の暑さで苦労しました。

2 老人クラブの皆さんを中心に、草取り、水やりなど元気に和気あいあいと行っています。サフィニア、マリーゴールド、ガウラ（ハクチョウソウ）等。

3 これからも地域の皆さんに花を楽しんで頂ける花だんを作り続けて、町内会の子ども会や婦人部等を中心に花だんづくりを継続して行っていきたいです。

精励賞

繋みどり会

(雄和地区)

応募回数 15回



1 平成19年の秋田わか杉国体を盛り上げようと、自治会が中心となり花だんづくりを行いました。その後、平成29年からは婦人会などの協力を得ながら当会が中心となって事業を継続し、今年で20年目を迎えます。「継続は力なり」をモットーに今後も頑張ります。

2 花植えの床づくりと花の植え付け作業は当会員で行います。また、その後の水やりや草取りなどの管理作業は地域の婦人会が中心となって行っています。花の種類はベゴニアで花の色は赤、白の2種類で220株を植えています。

3 今年で20年を迎えました。「継続は力なり」をモットーに、今後も地域の皆さんと協力しながら、地域の景観形成に努めていきたいと思っています。

精励賞

濁川新町町内会 (旭川地区)

応募回数 12回



1 見栄えのする花だんづくりに努め、秋頃まで楽しめる花だんづくりを目指しています。

2 植栽や水やり、雑草の草取りなどは、町内有志で実施しています。植栽する花の種類を吟味し、ボリューム感のある花だんづくりを目指しました。センニチコウ、マリーゴールド、ベゴニア、コキア等

3 バス通りに面していることから、町内会の花だんを活用し、地域の緑化づくりに努めていきたいと思っています。

精励賞

将四ガーデン

(将軍野地区)

応募回数 25回



- 1 植栽は町内回覧の上、6/17に6人で行いました。活着するまでの間毎日水掛けを実施しています。
- 2 中学校のご厚意により、プール蛇口より水道水を引き込み散水しています。松葉ボタン、マリーゴールド、ニチニチソウ、ブルーサルビア、カンナ
- 3 7/24に花柄摘み、追肥、草取りを予定しています。通りがかりの方や中学生から「きれいですね」と声をかけていただき、活動の励みとなっています。

精励賞

上北手地区コミセン管理運営委員会 (上北手地区) 応募回数 3回



- 1 今年は、ホール側のプランターで初めてミニトマトの栽培に挑戦しました。日当たりや風通しが良い環境のおかげか、黄色い花がたくさん咲き、実もしっかり色づいて、沢山収穫することができました。
- 2 パンジーやマリーゴールド等の水やりを交代で行っております。
- 3 これからも来館してくださる方が「目を向けてくれる花だん」を目指してみんなで頑張りたいと思います。

精励賞

横森二丁目町内会公園愛護会 (桜小地区) 応募回数 4回



- 1 今年で4年目を迎えました。花だんづくり自体は数年前から公園愛護会を中心に、会員同士で花苗を持ち寄りながら進めてきました。規模は小さいですが、近所の皆さんの目の保養になればとの思いで取り組んでいます。一方で、実務を担う人数の少なさや場所的な問題が今後の課題となっています。
- 2 公園内の水道設備で、近くの住民が水やりなどの管理を行っています。秋には種子を採取し、春に育苗するなど、基本的に費用をかけない方法で取り組んでいます。発芽状況が不安定で、資金面から花の種類にも限りがあります。現在はサルビア、ペゴニア、ひまわり、春はチューリップなどを中心に植栽しています。
- 3 花だんの管理期間は秋までと長く、チューリップなど春咲きの種類が多いため、球根の掘り取りや植え付け作業とコンクール開催時期との兼ね合いが課題です。また、秋田市の支援金廃止もあり、今後は資金面を含め公園愛護会から町内会へ移行していく考えです。

精励賞

石塚町一ツ森クラブ

(築山地区)

応募回数 3回



1 多年草と一年草の組み合わせ花だんです。11月にチューリップの球根を植え、6月に一年草の花苗を植えることで春～夏～秋と花が楽しめる花だんです。会員が毎月1の日に集まり花だんの手入れをしています。

2 会員が集い花だんの整備をしています。11月チューリップを植え、6月にニチニチソウ、ニューギニア・インパチェンス、ジニアを植えました。5月：シラン、アヤメ、ジャーマンアイリス、ラベンダー、シャクヤク6月：ユリ、グラジオラス、タチアオイ

3 会員が月に一回集まり元気を確かめ合う、お話の場となっています。町内を散歩する人が足をとめて花を愛でる交流の場となってほしいです。水やりのための水道がほしいです。

精励賞

三吉町内会

(広面地区)

応募回数 2回



1 町内会と小さな親切運動秋田県本部は、今年そろって発足50周年を迎えます。そこで、花だんづくりに3回以上参加された方を「実行賞」候補として推薦し、表彰状を贈呈していただきたいと思います。東部地区では、すでにボランティア60名以上が受賞されています。

2 回覧やYouTubeでの発信により、参加者が増えてきました。花だんには「告知板」を設置し、手入れや清掃日を知らせています。シルバー川柳ファンの方なども参加され助かっています。植栽はマリーゴールド4種、ベゴニア、ニチニチソウ4種、キキョウ、ダリア、セイヨウノコギリソウなど130本です。

3 「小さな親切」運動の役員として、花だんづくりなどのボランティア活動をされている方に、推薦により無料で「実行賞」を受けられる制度を知っていただきたいと思います。地域では同運動とコラボした活動を動画で発信し、YouTubeでのPRを通じて多くの方が受賞されることを願っています。

精励賞

金 一孝

(雄和地区)

応募回数 5回



1 種々の花々を咲かせ、語り合い楽しむ日々。来宅の方々の心に花を咲かせ、幸せを共有したいです。今年で11年目です。

2 花の水やり、雑草取り。4ブロックに分けて花を咲かせ変化を持たせています。花の種類は100種類以上です。

3 今年のテーマ「小石に囲まれた花々」花々への愛情を込めて自他共に心を豊かにしたいです。年々豊かに咲かせ百奏園と名付けました。

精励賞

以和貴会

(将軍野地区)

応募回数 20回



- 1 暑さに負けず順調に育っています。
- 2 会員の半数の方々が、水やりなどの管理作業に協力しています。マリーゴールド、ニチニチソウ、ペゴニア、ロベリア、センニチコウ、サルビアなど、さまざまな草花を植栽しています。
- 3 町内会館利用者へのおもてなしと、会員同士の交流をさらに深めることを目的に取り組んでいきたいです。

精励賞

船木 栄子

(土崎地区)

応募回数 2回



- 1 商店街や小・中学生、高校生の通学路、病院へ向かう方々が通る道を明るくしたいと思い、30年ほど活動が続けています。
- 2 草取りや水やりを、こまめにやっています。
- 3

精励賞

東通観音前西町内会

(中通地区)

応募回数 7回



- 1 毎月第三日曜日を「花だんの日」と定め、手入れ作業を実施しています。活動を通じて地域コミュニティが生まれ、「顔見知り」の輪が広がりました。その成果もあり、令和3年の豪雨災害では班ごとの連絡体制が機能し、被災した花だんも地域の協力により復旧、再び美しい姿を取り戻すことができました。
- 2 「濃紫3号」というラベンダーを100株植栽しています。6月と9月に開花し、収穫や切り戻し作業を行うほか、それ以外の月は雑草取りなどの管理を行っています。ラベンダーは樹木のため冬もそのまま育てており、除雪による雪や氷の下敷き、豪雨災害にも負けず、6月にはたくさんのお花を咲かせてくれました。
- 3 今年で8年目を迎えます。今後も継続し、町内の交流や顔見知りの輪がさらに深まることを期待しています。また、街路樹の下にも植栽を行っており、道路を歩く人や車で通る人にも「癒やし」を届けられるよう、引き続き取り組んでいきたいと思っています。

精励賞

横森三丁目町内会（桜小地区）

応募回数 11回



- 1 5月に土おこしを行い、6月に4種類の苗を植えました。苗植え後、2日に1度の水やりを当番制で行っています。今年度子ども会5名、世話人（小5父兄）8名で行っています。
- 2 町内子ども会世話人会（小5父兄）が中心となり、花だんの草取りや手入れ、水やりなどを行っています。マリーゴールド、サルビア、ベゴニア、ニチニチソウ
- 3 これからも花を大切にする活動を通して、地域の人などの交流を深めながら花だんづくりを続けていきたいです。

精励賞

櫛山合唱クラブ（築山地区）

応募回数 1回

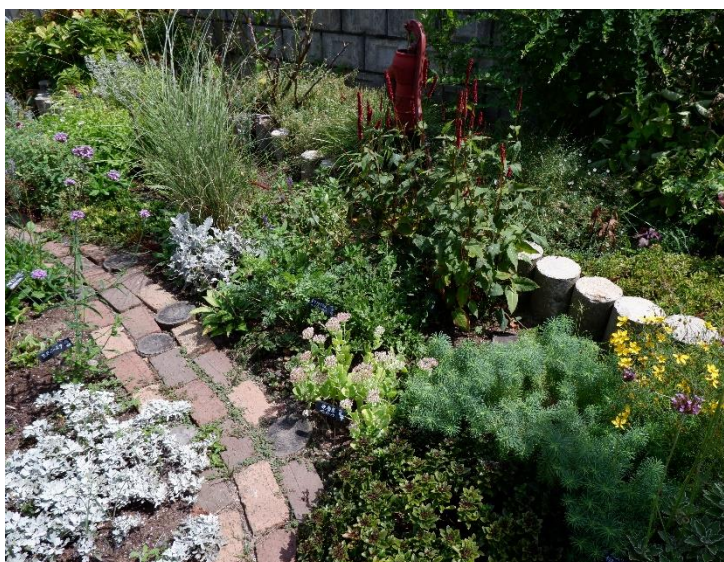


- 1 毎年櫛山コミセン前の花だんに花を植えています。今年は4月にパンジー、6月にマリーゴールドを植えました。苗植えの様子は地域の社会福祉協議会会報に掲載され、地域の環境美化に貢献できるよう取り組んでいます。
- 2 愛情を持って水やりなどの管理を行っています。
- 3 人と人とのつながりを大切にし、美しい花だんづくりを続けていきたいです。地域の皆さんの目の保養になるよう取り組んでいます。

精励賞

秋田市飯島穀丁町内会（飯島地区）

応募回数 2回



- 1 交通量の多い交差点のため、交通安全標語看板で注意喚起を行ってきました。令和5年春から花だん造成に着手し、四季を彩る草花を植栽。令和6年にはベンチを設置し、令和7年には約70種類の草花が咲く癒やしのスポットとなりました。今年度は鑑賞スペースや休憩場所の整備を進めています。
- 2 町内のメイン通りに位置することから、各会員が自主的に水やりや草取りなどの管理を行っています。植栽した草花には「ネームプレート」を設置し、より楽しく親しみやすい花だんづくりに努めているほか、多年草を取り入れることで持続的な花だんづくりにも取り組んでいます。
- 3 桜と花だんのまちとして広く知られるよう、今後も活動を継続していきたいと思います。また、小中学生への環境教育の一環として、地域の緑化運動の大切さを伝えていきたいと考えています。